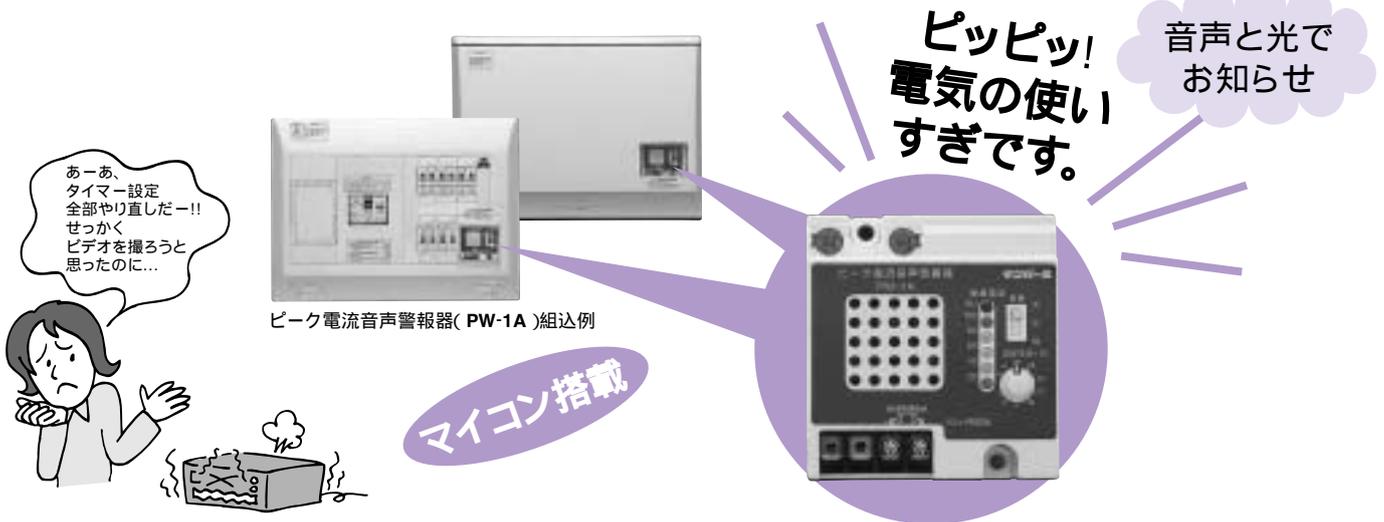


# ピーク電流音声警報付住宅用分電盤

## ピーク電流音声警報器付住宅用分電盤( PW-1A )



### 特長

家庭内で使っている電気(使用電流)が設定電流値(切替可能)を超えた場合、スピーカで電気の使いすぎを音声でお知らせします。音声のお知らせにより電気製品の電源を切ってください。使用機器を減らしていただくことにより、家庭内の全停電を未然に防止します。電気の使用量(%)をレベル表示します。一目で電気の使用量をチェックできます。



### ピーク電流音声警報器の仕様

型式	PW-1A(スピーカ内蔵タイプ)
定格電圧	AC100V(50/60Hz)
定格設定電流	20、30、40、50、60A 5点切替
電気方式	単相2線式
電流検出方式	L1相とL2相のベクトル合成和電流を検出
使用電流表示	定格電流の20%から20%ステップ 6段階
音声警報	「電気の使いすぎです」
音量	70dB以上(1m地点)
外形寸法(タテ×ヨコ×タカサ)	70×65.4×37.5mm(安全ブレーカ2個サイズ)

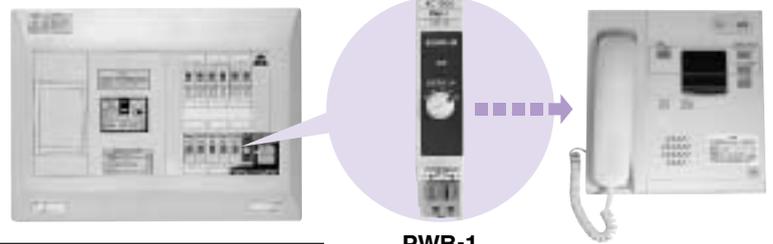
### 動作詳細仕様

使用電流(%)	音声警報間隔	動作時間(S)
< 100	不動作	
100 < 110	180	
110 < 120	10	
120	5	

## 過電流警報付住宅用分電盤( PWB-1 )...外部出力タイプ

### 特長

大規模マンションの共同住宅用自火報用電源には一次送り回路付ホーム分電盤が適応します。



### 仕様

型式	PWB-1
定格電圧	AC100V(50/60Hz)
定格設定電流	20、30、40、50、60A
電気方式	単相2線式
電流検出方式	L1相とL2相のベクトル合成和電流を検出
外形寸法(タテ×ヨコ×タカサ)	80×16.8×45mm(パールミニブレーカ1個サイズ)

使用上のご注意

ご使用になる前に再度、ピーク電流音声警報器の設定電流値をご確認ください。

設定電流値が、電流制限器(リミッター)の定格電流値と一致していない場合には、定格電流値と一致するように設定してください。

一致していない場合には、正常に動作しません。

音声メッセージ「ピッピッ!電気の使いすぎです」が流れた場合、設定電流値を超えた電気を使用していますので、ご使用中のいずれかの電気機器を減らしてください。

そのまま続けて使用すると、電流制限器(リミッター)が動作します。(リミッター地区の場合)

音量調節つまみについて

音量調節つまみは、ピーク電流音声警報器の前面についています。つまみをスライドさせて、音量を調節してください。

音量は、出荷時、「大」に設定してあります。

契約電流変更時の注意

契約電流変更の際、電流制限器(リミッター)の定格電流値とピーク電流音声警報器の設定電流値を必ず合わせるよう施工業者に依頼してください。

設定電流値が契約電流値と異なる場合、ピーク電流音声警報器は正常に動作しません。

設定電流値の確認方法について

設定電流値確認の際は、設定電流つまみを右か左に1つ回し、元の位置に戻してください。元の位置に戻してから約2秒後に、音声で設定電流値をお知らせします。

メッセージ:「ピッピッ! A電流監視中です」

外部スピーカタイプについて

外部スピーカタイプの場合、外部スピーカは付属品ですが電線はついていません。

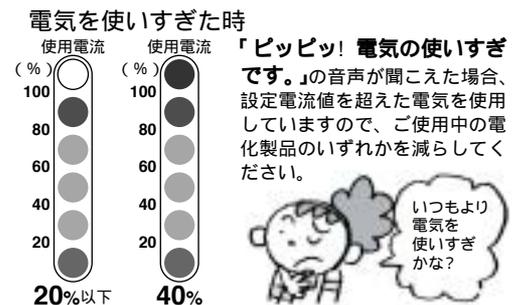
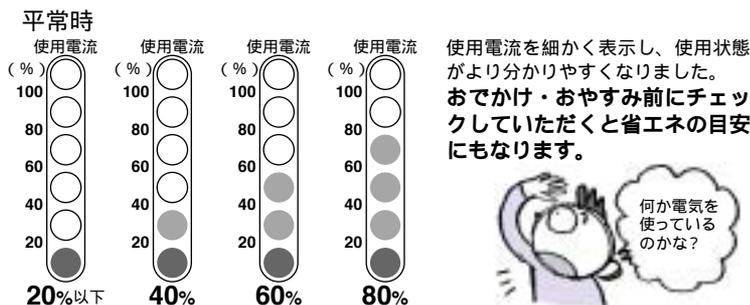
スピーカ端子適合電線

- ・信号線には、シールド線を使用してください。
- ・燃り線の場合は、リード線が折れ、接続できませんので、スピーカ端子のボタンを押さながらリード線を挿入してください。

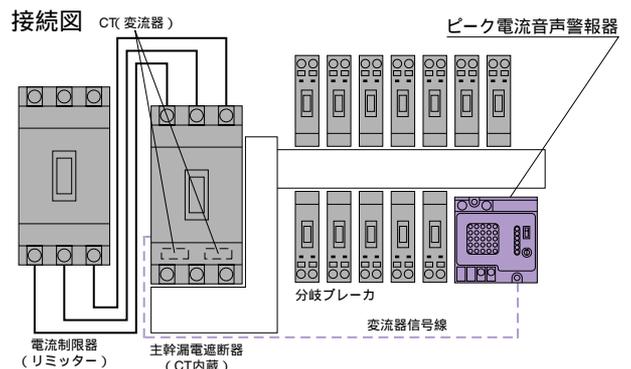
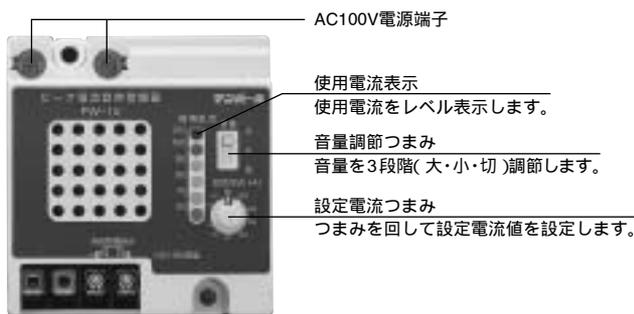
	推奨電線	使用可能電線範囲
単線	φ0.65(AWG22)	φ0.32~φ0.65(AWG28~22)
燃り線	0.32mm <sup>2</sup> (AWG22)	0.08~0.32mm <sup>2</sup> (AWG28~22)

絶縁測定時の注意

ピーク電流音声警報器を接続したままでは絶縁抵抗は測定できません。測定する場合は、接続を外して測定してください。



ピーク電流音声警報器(PW-1A)...スピーカ内蔵タイプ



ピーク電流音声警報器(PW-2A)...外部スピーカタイプ

